

トヨタ、スープラを一部改良

— RZ、SZ-Rに新開発ショックアブソーバーシステムREAS (リアス) を採用 —

トヨタ自動車(株)は、“THE SPORTS OF TOYOTA” スープラの一部改良を行い、本日より全国のトヨタカーラ店を通じて一斉に発売した。

今回の改良では、足廻りやパワートレーン等、走りの基本性能を中心に大きくレベルアップさせている。

まず足廻りについては、RZならびにSZ-Rのサスペンションに新開発のショックアブソーバーシステムREAS*1を採用し、卓越した操縦性および走行安定性に一段と磨きをかけている。

このシステムは、左右のアブソーバーを中間ユニットを介して連結し、それぞれのアブソーバーの動きに合わせてオイルの流れを制御することにより、カーブ走行時等のロール発生時には適度な減衰力が付加され車両挙動を安定させることができる。また、比較的小さい減衰力も設定できるため、段差通過時等には車体の上下動が抑えられ、より安定したコーナリングとフラットな乗り心地を同時に実現させるものである。

また、RZならびにRZ-Sに搭載の2JZ-GTEエンジンをVVT-i*2採用のBEAMS*3とし、低中速域におけるトルクの大幅な向上と優れた燃費を両立させている。

特に、RZ-Sにはロックアップクラッチの作動領域を低速域まで拡大する電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチックECT-iEを採用し、さらなる燃費の向上を図った上、電子制御スロットルETCS-i*4との統合制御により、全運転領域において良好なアクセルコントロール性を実現している。

なお、RZ-Sのシフトレバーをゲート式とするとともに、ステアリング上のスイッチ操作によりシフトポジションの変更が可能なステアマチックを採用し、よりスポーティなドライビングの実現を図っている。

さらに今回、衝突安全ボデーGOA*5とし、クラス世界トップレベルの衝突安全性能を確保している。

同時に、外板色に、金属光沢感にあふれ、見る角度によって明度に変化する新色(シルバーメタリックグラファイト)を設定したほか、RZならびにSZ-Rのステアリングホイールを軽量なカーボン素材とし、タイヤの動きに対する操舵のダイレクト感を一層高めている。

- *1 REAS (リアス) : Relative Absorber System (相互連携ショックアブソーバーシステム)
- *2 VVT-i : Variable Valve Timing-intelligent (連続可変バルブタイミング機構)
- *3 BEAMS : Breakthrough Engine with Advanced Mechanism System
(先進機構を備えた画期的エンジン)
- *4 ETCS-i : Electronic Throttle Control System-intelligent (電子制御スロットル)
- *5 GOA : Global Outstanding Assessment (世界トップレベルの安全性評価)

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位:千円)

グレード	エンジン	トランスミッション	東京	名古屋	大阪
S Z エアロトップ	2 J Z - G E (3.0ℓ)	5速マニュアル	2,920	2,915	2,920
		E C T - S	3,020	3,015	3,020
			3,190	3,185	3,190
S Z - R		6速マニュアル	3,470	3,465	3,470
R Z - S	2 J Z - G T E (3.0ℓ VVT-iターボ)	E C T - i E	3,650	3,645	3,650
		6速マニュアル	3,880	3,875	3,880
R Z				4,480	4,475

◎

◎：写真添付

- ・ E C T - S : 電子制御式4速オートマチック (スポーツ)
- ・ E C T - i E : 電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチック (インテリジェント)

以 上